

091

動物

文藝春秋

9136



犬と私の10の約束

いぬとわたしの10のやくそく

作 川口晴

犬は楽しいときも悲しいときもずっと一緒にいてくれます。だから人間は話しかけたり、頼ったりすることができます。でも、犬は言葉を話せません。もし犬が人間の言葉を話すことができたなら、どんなことを願うのでしょうか。「私と気長につきあってください」その願いは私たちにとって、小さくてさいななことかもしれません。でも犬にとっては大切なことです。犬について考えたい人にはオススメです。／山田東中 R.S

あと九個の約束はどんな内容でしょうか。気になる人はぜひ読んでみましょう。

092

動物

ベリかん社

480



動物飼育係・イルカの調教師になるには

どうぶつしゅうがかり・いるかのちょうきょうしになるには

著 井上こみち

動物飼育係・イルカの調教師になりたい人にもおすすめです。なぜなら、仕事のウラ側を知ることができるからです。ショーをする前に何をするのか、どうやったらあそこまで動物たちに信頼されるのだろうか、疑問に思ったことや知りたいことが載っています。／高杉中 イルカ大好き子

自らの意志を言葉で伝えることができない動物たちの世話をすることは大変ですね。このシリーズは「なるにはBOOKS」として約140点刊行され、ほとんどの職業を網羅しています。



093

動物

あすなろ書房

933

ハートランド物語シリーズ

はーとらんどものがたりシリーズ

表紙:15歳の夏

作 ローレン・ブルック 訳 勝浦寿美

家族と支え合って、
馬を愛する女の子がど
のように変わっていく
のか、とても感動的で
温かいお話です。



094

動物

小学館

9136

マリと子犬の物語

まりとこいぬのものがたり

作 藤田杏一

家族と、家族のように
大切にされてきた犬との
絆の深さを感じました。
命、家族の大切さをもう
一度考えさせられます。



095

動物

講談社

9136

もういちど宙へー沖縄美ら海水族館
人工尾びれをつけたイルカ フジの物語もういちどそらへーおきなわちゅうらうみすいぞくかん
じんこうおびれをつけたいるか ふじのものがたり

著 岩貞るみこ

病気で尾びれが壊死
してしまうイルカに捧げ
る、獣医・飼育員の気
持ちにとっても感動し、ラ
ストは泣けるぐらいです。

選定委員からの
メッセージ

動物



人間は言葉をもって自らの思いや考えを伝え合います。しかし、言葉という手段をも
っていないながらも、自分の思いや考えを100%相手に正しく伝えることができると信じてい
る人は、多くはないと思います。もどかしい思いをしている人もけっこう多くいるのではな
いでしょうか。そのもどかしさが無用のトラブルを招いていることもあるでしょう。

一方で、言葉が通じない動物にいやしを求め、絆を感じる人も多くいます。これは、人
と人が関わり合うということには、言葉以上に大事なことがあることを示しているのだと
思います。動物について書いてある本にはコミュニケーションをとるときにおいて言葉
よりも大切なことはどんなことかが書かれています。実際に読んで感じ取って下さい。そ
して、より多くの人が、人と安心できる関係を築けることを願っています。